



特定非営利活動法人  
がん患者団体支援機構

# Canps News Letter

NO. 9 2020年4月20日発行

## ■第15回がん患者大集会の報告

理事長 浜中和子

2019年11月10(日)に国立がん研究センター築地キャンパス新研究棟(東京都)に於いて、第15回がん患者大集会を開催し「これからのがん治療とピアサポートの重要性」をテーマに講演会とシンポジウムを行いました。

●開会前に乳がんリハビリティ&自己検診体操「のの字の歌体操」を会場全員で踊りました。

●第1部は田原信先生(国立がん研究センター東病院 頭頸部内科長)による特別講演

「光免疫療法による新しいがん治療」と川井章先生(国立がん研究センター希少がんセンター長)による講演「希少がん患者さんとともに」

●第2部「ピアサポート事業10年の振り返り」として以下の3人の方の発表

①齋藤とし子氏(アイビー千葉代表)「ピアサポート10年の成果と今後の課題」

②神谷康秀氏(ピアサポーター)「私がピアサポーターになろうとした動機は」

③三上裕美氏(ピアサポーター)「ピアサポーターへの道のり、そしてこれから」

●第3部 シンポジウム:「ピアサポートの重要性と課題」

コーディネーター:坂下千瑞子先生(東京医科歯科大学医学部附属病院 血液内科がん体験者) シンポジスト:出江洋介先生(駒込病院患者サポートセンター長)、佐々木治一郎先生(北里大学病院集学的がん診療センター長)、加藤陽子看護師(国立がん研究センター希少がんセンター希少がんホットライン担当)、山田陽子氏(NPO 法人がん患者団体支援機構事務局長兼ピアサポート担当理事)、松川紀代氏(同 ピアサポーター)

●閉会式 アピール文提出:江浪武志氏(厚生労働省健康局がん・疾病対策課長)、羽鳥裕氏(日本医師会常任理事)

閉会の挨拶:西田俊朗先生(国立がん研究センター中央病院 病院長)、

山本ゆき氏(NPO 法人がん患者団体支援機構 副理事長)

### 【感想】

講演では、光免疫療法が正常細胞には影響せず、がん細胞のみを攻撃する特徴をもっており、今後のがん治療に大いに期待が持てました。川井先生の患者さんに寄り添った希少がんセンターの取り組みについてのお話は大きな信頼と希望をいただきました。3人のピアサポーターの発表では、これまでのピアサポート事業の実績が示され、お二人の体験発表は同じがん患者として患者さんの心に響く共感できる内容でした。シンポジウムでは先生方の貴重なご意見をいただき、「ピアサポート」が医療者にも患者にもまだ浸透していないという課題が見えました。当支援機構では今

後もピアサポート活動をより充実・発展していくべきと実感しました。最後に厚生労働省と日本医師会と患者・家族に対して、希少がんやピアサポート活動に対するアピール文をまとめ要望致しました。

第15回がん患者大集会が無事に終了できましたことは、ご協力いただきました皆様のおかげと心より感謝申し上げます。



**2020年度ピアサポーター養成講座(ジュニアコース)は  
新型コロナウイルスの自粛要請のため中止といたしました。**

## ピアサポート業務にかかわって

ピアサポート業務にかかわってきた中で、一番心に残っていることは、高齢の父親と息子さんが相談にいらした時の体験です。

患者である車いすの父親は、絶望的で不安げな悲しい表情をしていました。息子さんは、興奮した状態で、車いすを握り立ったまま、気持ちを話し続けました。「もうできる治療はないから、緩和ケアにと言われた！主治医に見放された！何もしないではいけない、大切な父を助けるために自分は治療してくれる医師を何が何でも見つけるつもりだ！・・・」

しっかりと息子さんの思い、そして患者さんの悲しい気持ちを聴いた後、先輩ピアサポーターが「主治医がもう治療がないと言われたのは、これ以上積極的な治療をするよりも緩和ケアをするほうが、QOLを保てるということだと思いますよ。大切なお父様だから、1分1秒長生きしてほしいと思いますよね。でも、積極的な治療をすることによって、さらに苦しむこともあるんですよ。緩和ケアで痛みを上手に緩和することで積極的な治療をするよりも長生きする方もいるという統計があると研修で学びました。お父様とのこれからの時間を大切に過ごされてはいかがですか」



ピアサポーターの言葉を聞き入れ、親子は穏やかな顔になり、これから違う病院を探してまた辛い治療をすることが自分たちにとって本当にプラスになるのか、今後の大切な時間をどのように過ごそうか一緒に考え、気持ちを整理して帰宅されました。

以前、ピアサポーターの先輩が、峠茶屋で一服するような気持ちで立ち寄ってほしいと言われていました。診断後の辛い思いを、帰宅する前に吐き出していただき、「よし、また歩いていくか」という気持ちになっていたように、相手の気持ちに寄り添っていきたいと思います。

(ピアサポーターの体験より)

## ■ 団体会員紹介

### 【広島ホスピスケアをすすめる会 ～「遺族の集い」の再開を～】

当会は1995年に活動を開始し、25年目を迎えた。当時は、多くのがん患者や家族が、がんの痛みや情報の少なさ、医療の理不尽さに苦しめられていた。そんな苦悩を少しでも軽減できたらと、ホスピス緩和ケアに関心をもつ専門職や市民の有志で発足した。

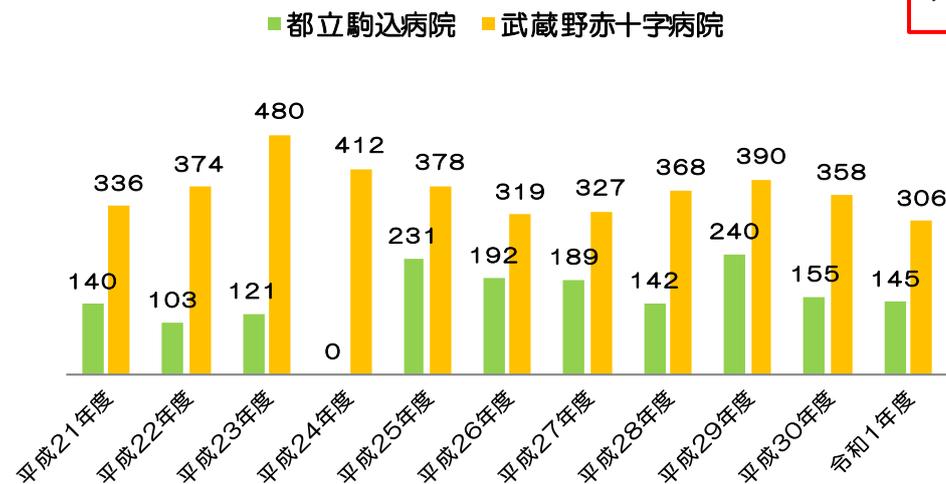
活動内容:①ホスピスに関する相談、情報提供 ②緩和ケア病棟や在宅ホスピスへボランティアを派遣 ③がんサロンの開設(第1土曜)④会員や市民へ研修の実施 ⑤遺族の集い(みどりの会)・ホスピスボランティアの育成・リレーフォーライフの参加・会報の発行 等

今、再び力を入れようとしていることは「遺族の集い」でこの4月から予定したが、新型コロナウイルス騒動で延期になってしまった。早期に再開したい。

(広島ホスピスケアをすすめる会代表 石口房子)

## ■ピアサポーター活動報告

### ピアサポート相談件数(面談と電話相談合計)



※ピササポート・サロン 年末年始、祝祭日を除く 予約不要。ご本人、ご家族お友達どなたでも。

#### 都立駒込病院 (ピアサポート)

日時：火・金  
(13:00-16:00)  
電話：03-3823-2536

#### 武蔵野赤十字病院 (ピアサポート)

日時：月・水  
(11:00-15:00)  
電話：0422-32-3282

#### 都立駒込病院 (サロン)

日時：毎月第2金曜日  
(13:00-15:00)

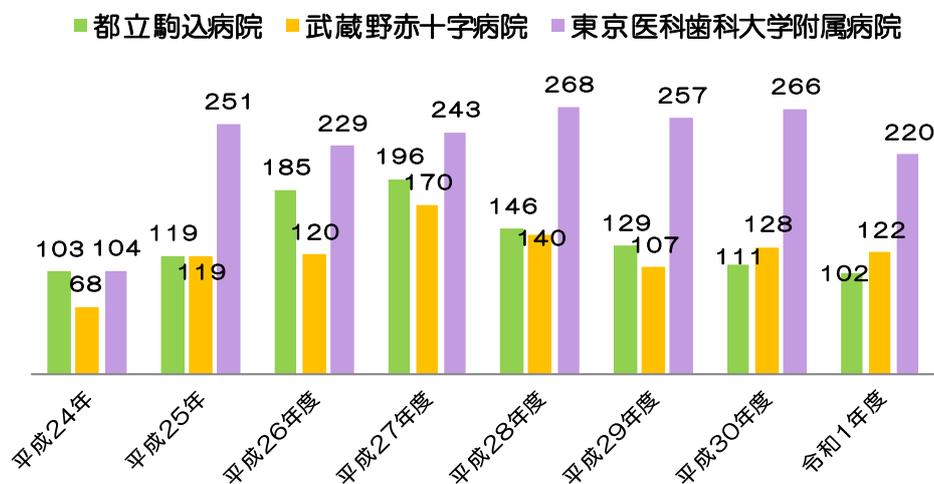
#### 武蔵野赤十字病院 (サロン)

日時：毎月第3水曜日  
(13:00~15:00)  
会場：5号館3階ラウンジ

#### 東京医科歯科大学附属病院 (サロン)

日時：毎月第4火曜日  
(13:30-15:30)  
会場：B棟5階症例検討室

### サロン参加人数



### 【開催予定】

## 第16回がん患者大集会

日時：2020年11月22日(日) 13:00~16:30

会場：国立がん研究センター築地キャンパス新研究棟

大会議室・カンファレンスルーム(東京都中央区築地5-1-1)

定員：300名 参加費：無料

主催：NPO 法人がん患者団体支援機構・第16回がん患者大集会実行委員会

国立がん研究センター希少がんセンター

内容：Ⅰ部講演：「すい臓がんの早期発見と最新治療」

Ⅱ部シンポジウム：「がん患者を支えるチーム医療」

## ■ Canps Station

パンデミックという言葉はどこか遠い世界の話だと思っていましたが、いきなり目の前に現れ、命を脅かされ、世界中が身動きとれなくなりましたね。。。  
 時間はあるのに誰にも会えないどこへも行けないなんて…信じられない状態を体験し、そんな時こそみんなで話し合い笑い合うことが出来たらと心から思いました！そこで Canps Station は今まで通りイベントの取材もしますが、会員同士ももっと交流出来る番組作りをしたいと思います！皆さまとネットの中でもお会い出来たら嬉しいで～す！！（ムーラン）

メインパーソナリティー：ムーラン  
 ディレクター：安藤正男(チームリライフ)  
 撮影・編集・配信：安藤正男(同上)  
 テクニカルアドバイザー：川井章  
 プロデューサー：NPO 法人がん患者団体  
 支援機構  
 : チームリライフ

第46回「Canps Station」		
2019/06/02	リレー・フォーライフ・ ジャパン2019茨城	(2018/05/19) 【開催地】つくば市研究学園駅前公園 【出演】・公益財団法人 茨城県総合検診協会けんこうリンク ・乳がん患者会くるみの会 ・茨城県がん診療連携協議会 ・森の会 一筑波メディカル・ピンクリボンの会一
第47回「Canps Station」		
2019/09/26	第15回がん患者大集会 スペシャルインタビュー Vol.1	【内容】「第15回がん患者大集会」ご出演の先生方のご紹介 【出演】・国立がん研究センター中央病院希少がんセンター長 川井章 先生 ・国立がん研究センター東病院頭頸部内科長 田原信 先生 ・国立がん研究センター中央病院希少がんセンター加藤陽子看護師
2019/10/06	スペシャルインタビュー Vol.2	【内容】第3部シンポジウムにご登壇頂く先生方のご紹介 【出演】・東京医科歯科大学医学部附属病院血液内科 坂下千瑞子 先生 ・都立駒込病院患者サポートセンター長 出江洋介 先生 ・北里大学病院集学的がん診療センター長 佐々木治一郎 先生
2019/10/14	スペシャルインタビュー Vol.3	【内容】医師になれた動機やきっかけ 【出演】・坂下千瑞子 先生 ・出江洋介 先生 ・佐々木治一郎 先生
2019/10/14	スペシャルインタビュー Vol.4	【内容】医師や看護師になれた動機など 【出演】・川井章 先生 ・田原信 先生 ・加藤陽子看護師
2019/10/28	スペシャルインタビュー Vol.5	【内容】思い出に残る患者さんや出来事など 【出演】・川井章 先生 ・田原信 先生 ・加藤陽子看護師
2019/11/1	スペシャルインタビュー Vol.6	【内容】思い出に残る患者さんや出来事など 【出演】・坂下千瑞子 先生 ・出江洋介 先生 ・佐々木治一郎 先生
2019/11/1	スペシャルインタビュー Vol.7	【内容】ご趣味や好きな食べ物・絵・音楽など 【出演】・坂下千瑞子 先生 ・出江洋介 先生 ・佐々木治一郎 先生
2019/11/4	スペシャルインタビュー Vol.8	【内容】ご趣味や好きな食べ物・絵・音楽など 【出演】・川井章 先生 ・田原信 先生 ・加藤陽子看護師
第48回「Canps Station」		
2020/03/03	第15回がん患者大集会	【内容】開会式のご挨拶・講演(川井章先生)・発表(齋藤とし子氏)・シンポジウム・閉会式のご挨拶

特定非営利活動法人

### がん患者団体支援機構

【東京事務局】〒154-0002 東京都世田谷区下馬 5-28-7

TEL : 03-5787-6411 FAX:03-5787-6420

【尾道事務局】〒722-0022 広島県尾道市栗原町 5901-1 浜中皮ふ科クリニック内

TEL:0848-24-2413 FAX : 0848-24-2423

E-mail:info@canps.jp ホームページ : http://www.canps.jp

